

広島市植物公園 見どころ案内

2024年8月10日
通巻第631号

今週の
見どころ案内
掲載植物

現場にはこの表示
がしてあります。

展示会のご案内

- ◇展示資料館 (7/20~9/1)
夏のオープンスペース 植物であそぼう!
- ◇展示温室 (7/20~8/18)
世界の食虫植物展
- ◇大温室前、熱帯スイレン温室
盛夏のスイレン展 (7/13~9/23)

キキョウ (キキョウ科) / オミナエシ (オミナエシ科)

暦の上では、8月7日の立秋から「秋」になりました。これらは「秋の七草」のひとつで、里山の野草園のほかに、ロックガーデンや花の進化園でも見頃を迎えています。

フクシア (アカバナ科)

涼しいフクシア温室に咲くフクシアはイヤリングのような花を咲かせます。英名は、「淑女の耳飾り」。

ヒマワリ 'サンフィニティ' (キク科)

開花の最盛期です。レストラン前の「ひまわりの丘(約1,400株)」は、夏の写真撮影におすすめです。

サガリバナ (サガリバナ科)

熱帯・亜熱帯のマングローブ植物。花は夜に咲き、翌朝には落花します。曇天時には午前中まで花が残っていることも。

アベリア (スイカズラ科)

和名はハナゾノツクバネウツギ。初夏から秋にかけて花がよく咲くことから、街路樹や生垣にしばしば用いられます。

ラッカセイ (マメ科)

ラッカセイ(落花生)は、開花後に「花のつけ根の子房柄(しばうへい)」が地面に潜って、豆ができます。

ガガブタ (ミツガシワ科)

白花に毛が密生しているのが特徴です。この毛は水を弾くため、沈めようとしても浮かびます。

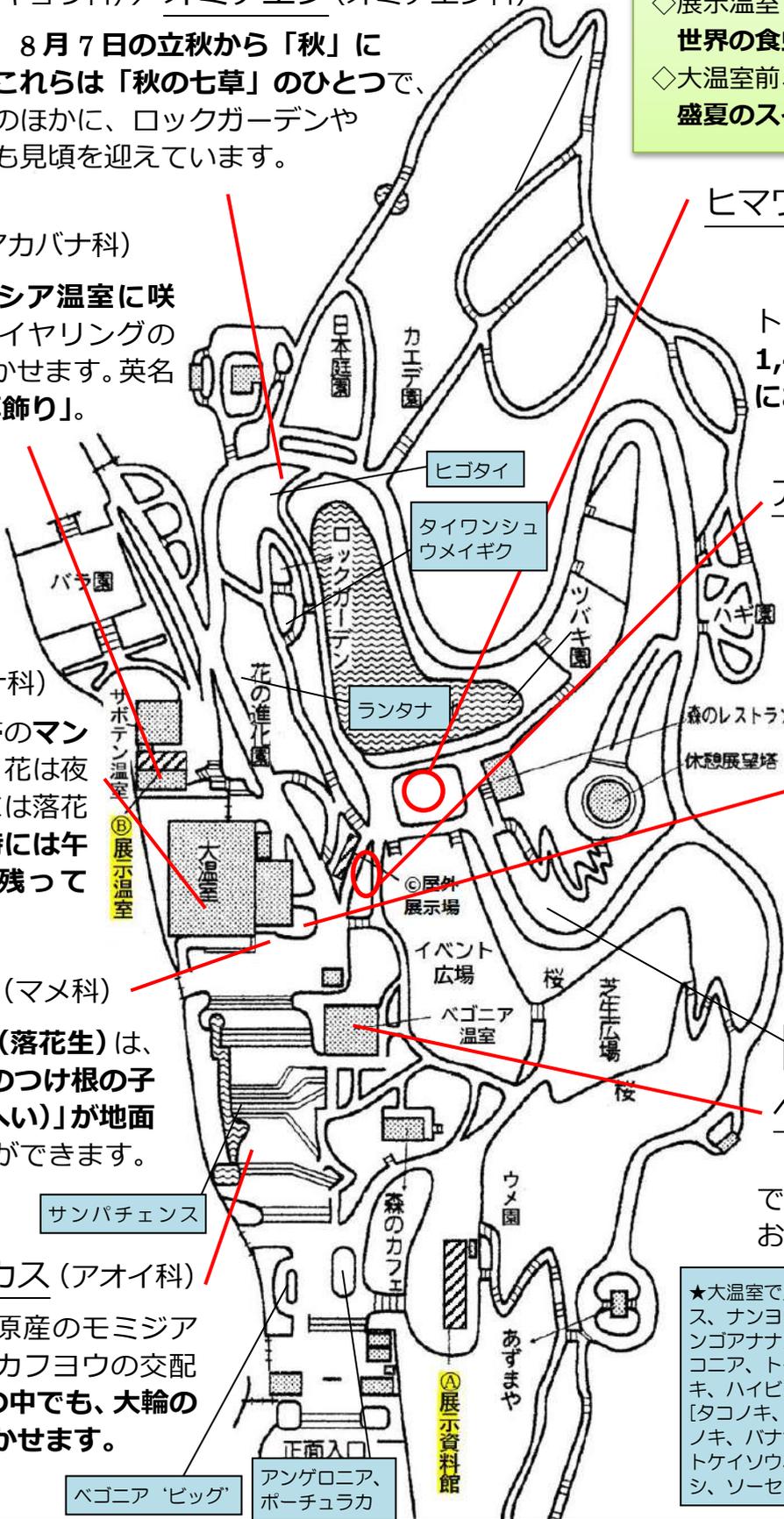
タイタンビカス (アオイ科)

北アメリカ原産のモミジアオイとアメリカフヨウの交配種です。猛暑の中でも、大輪の花を次々と咲かせます。

サルスベリ

ベゴニア温室

冷房が効いた涼しい温室で、多様なベゴニアの魅力をお楽しみください。



★大温室で見頃の花 アンズリウム、ヒメノカリリス、ナンヨウザクラ、オウコチョウ、ラン各種、サンゴアナナス、アセロラ、トーチジンジャー、ハリコニア、トケイソウ、マツリカ、イランイランノキ、ハイビスカス、アリアケカズラ [タコノキ、ビヨウタコノキ、ベニノキ、コーヒーノキ、バナナ各種、チューインガムノキ、オオミノトケイソウ、バキラ、クロツグ、パパイア、ココヤシ、ソーセイジノキ (以上は実)]

❖ 毎週土・日曜日・祝日 午後1時半~3時20分は、ガイドボランティアが園内を案内します ❖
❖ 8/20、9/7、9/24 午前11時~は、職員による植物うんちく語りを実施します